

2020 年度茨城大学工学部 3 年次編入学試験 (2019 年度実施) における募集人員及び入学者選抜方法の変更について

平成 30 年 11 月 8 日
茨 城 大 学 工 学 部

茨城大学工学部では、以下の 2 項目について、2019 年度に実施する 2020 年度 3 年次編入学試験の募集人員（推薦入試・一般入試）及び選抜方法（一般入試）を変更いたします。

- 【変更点 1】 全ての学科において、推薦入試及び一般入試を実施いたします。これに伴って、募集人員の振り分けを変更いたします。
- 【変更点 2】 一般入試における学力試験科目（専門科目）の出題内容を変更いたします。

詳細については、以下を参照願います。今後変更がある場合は、本学工学部ホームページ等で随時公表します。
また、平成 30 年度に実施しました工学部改組に伴い、学科名称が以下のとおり変更となります。

コ ー ス	学科名 (改組前)		学科名 (改組後)	コ ー ス
A コース	機 械 工 学 科	→	機 械 シ ス テ ム 工 学 科	昼 間 コ ー ス
	知 能 シ ス テ ム 工 学 科	→		
	電 気 電 子 工 学 科	→	電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科	
	メ デ ィ ア 通 信 工 学 科	→		
	生 体 分 子 機 能 工 学 科	→	物 質 科 学 工 学 科	
	マ テ リ ア ル 工 学 科	→		
	情 報 工 学 科	→	情 報 工 学 科	
	都 市 シ ス テ ム 工 学 科	→	都 市 シ ス テ ム 工 学 科	

I. 募集人員（20名）

【平成31年度】

コ ー ス	学科	募集人員	
		推薦入試	一般入試
A コース	機 械 工 学 科	○	○
	生体分子機能工学科		○
	マテリアル工学科		○
	電気電子工学科		○
	メディア通信工学科	○	○
	情 報 工 学 科		○
	都市システム工学科	○	○
	知能システム工学科		○
合 計		20名	

㊦Aコースは、昼間開講のコースです。
○印は選抜を実施することを示します。

I. 募集人員（20名）

【2020年度】

コ ー ス	学科	募集人員	
		推薦入試	一般入試
昼 間 コ ー ス	機械システム工学科	4名	2名
	電気電子システム工学科	2名	3名
	物 質 科 学 工 学 科	1名	2名
	情 報 工 学 科	2名	2名
	都市システム工学科	1名	1名
	小 計	10名	10名
合 計		20名	

Ⅱ. 選抜方法（一般入試）

入学者の選抜は、学力試験、TOEIC 又は TOEFL のスコア及び学業成績証明書の結果を総合して判定します。
なお、学力試験科目のうち一つでも受験しなかった者は、合格者判定の対象とはなりません。

学力試験教科・科目【平成31年度】			
学 科	試 験 科 目		
機 械 工 学 科	英語 (注) 1	数学 ・微分積分 ・線形代数 ・微分方程式 （ラプラス変換を含む） ・複素解析学	工業力学
生体分子機能工学科			理科2科目（注）2 （化学と物理又は生物）
マテリアル工学科			物理 （力学・熱力学・波動・電磁気学）
電 気 電 子 工 学 科			基礎科目 （電気磁気学・電気回路）
メディア通信工学科			基礎科目 （電気磁気学・電気回路）
情 報 工 学 科			情報処理 （ハードウェア・ソフトウェアの基礎）
都市システム工学科			構造力学・水理学
知能システム工学科			物理 （力学・電磁気学）

（注） 1. 英語は筆記試験を行わず、TOEIC または TOEFL のスコアを利用します。
換算方法は以下のとおりです。

- [TOEIC]
- ① 700点以上の場合：換算点＝満点
- ② 700点未満の場合：換算点＝（満点）×（TOEIC のスコア）／700

[TOEFL]

TOEFL-PBT のスコアを以下の計算式にて TOEIC スコアに換算後、TOEIC のスコアと同様の方法で換算点に計算。

(TOEIC のスコア) = ((TOEFL-PBT のスコア) − 296) × 2.874

TOEFL-iBT のスコアは TOEFL 「Score Comparison Table」に基づき TOEFL-PBT のスコアに換算し、上記と同様な方法で換算点を計算。

（注） 2. 試験当日「化学」の他に「物理又は生物」のどちらか1科目を選択し2科目解答することになります。

Ⅱ. 選抜方法（一般入試）

入学者の選抜は、学力試験、TOEIC 又は TOEFL のスコア及び学業成績証明書の結果を総合して判定します。
なお、学力試験科目のうち一つでも受験しなかった者は、合格者判定の対象とはなりません。

学力試験教科・科目【2020年度】			
学 科	試 験 科 目		
機械システム工学科	英語 (注) 1	数学 ・微分積分 ・線形代数 ・微分方程式 （ラプラス変換を含む） ・複素解析学	工業力学
電気電子システム工学科			基礎科目 （電気磁気学・電気回路）
物 質 科 学 工 学 科			専門基礎化学、力学、生化学 から2科目選択（注）2
情 報 工 学 科			情報処理 （ハードウェア・ソフトウェアの基礎）
都市システム工学科			構造力学

（注） 1. 英語は筆記試験を行わず、TOEIC または TOEFL のスコアを利用します。
換算方法は以下のとおりです。

- [TOEIC]
- ① 700点以上の場合：換算点＝満点
- ② 700点未満の場合：換算点＝（満点）×（TOEIC のスコア）／700

[TOEFL]

TOEFL-PBT のスコアを以下の計算式にて TOEIC スコアに換算後、TOEIC のスコアと同様の方法で換算点に計算。

(TOEIC のスコア) = ((TOEFL-PBT のスコア) − 296) × 2.874

TOEFL-iBT のスコアは TOEFL 「Score Comparison Table」に基づき TOEFL-PBT のスコアに換算し、上記と同様な方法で換算点を計算。

（注） 2. 試験当日に選択し2科目解答することになります。